

聖書は膨大にあるが、律法・行いや様々なことを書かれている為、整理をするべきである。宗教は人間の努力が必要であることを言っている。宗教から解放をするためにキリストが来られた。パウロはその福音を伝えた。しかし、パウロが、巡回して伝道した後に、ユダヤ人たちが来て、律法の話をして間違った教義で邪魔した(1 テモテ 1:3)。そして、初代教会の聖徒たちが騙されるようになった。パウロは、テモテに対して、彼らに正しい教義を伝えるように言っている。私達は正しい教義(教理)を理解して、守っていくことが出来るように

1.旧約	2.新約	3.守り伝える
<p>▲旧約聖書の内容をまとめて、正しい教義を知っていくべきである。</p> <p>○女の子孫—創世記 3:15</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧約聖書は、主に、創世記 3:15 の女の子孫の約束のことを言っている。 なぜ、キリストは悪魔を打ち砕く女の子孫を遣わされたのか。 神様の形であった人間が、悪魔に騙され、罪を犯し、悪魔の奴隷となり神様から離れてしまった。 多くの人が、未来のこともわからずに生きている。 <p>1)創世記 3:、6:、11:</p> <ul style="list-style-type: none"> 創世記 3 章:自分を主人としながら生きている。 創世記 6 章:人々が、欲望、快樂に走り、神様の目的を分からなくなった。神の本来の目的を無視するようになった。 創世記 11 章:自分が神になろうとした。人々は、自分の成功のために歩んでいるが、サタンの為に歩んでいることである。 ニムロデが宗教を作り、自分が神のようになることを目指して歩んだ。 江戸時代には徳川幕府の政策で仏教を進め、昭和の時代には神道・天皇主義になっていった—未だに続いている。 <ul style="list-style-type: none"> —日本国民がうつになるしかない。 全てから解放するためにキリストが来られた。 コンスタンティヌスは、ローマの皇帝となり、ローマをキリスト教国家にした(AD 313 年)。 —女の子孫であるキリストがサタンを打ち砕くことを知っていた(創 3:15)。 —皇帝になった理由がローマ福音化と悪魔を砕く為である事を知っていた <p>2)創 12:1-3</p> <ul style="list-style-type: none"> アブラハムは、自分の子孫を通して女の子孫キリスト(創 3:15)が来ることを分かった。 アブラハムによって地上の全ての民族が祝福をされた。 <p>3)出 3:8</p> <ul style="list-style-type: none"> モーセが、80 歳の時に召し出された。 アブラハムに約束された女の子孫であるキリストが来られる為(創 3:15)に、モーセはイスラエルの民を率いてカナン地へ行く。 <p>4)IIサム 7:12-13</p> <ul style="list-style-type: none"> ダビデは、女の子孫であるキリスト(創 3:15)が来られる為に神殿を建築しなければいけないことを分かった。 王として最高の祝福を受けた。 <p>※正統教義を分かる人が祝福される。</p> <p>—神様の約束が分かった人が本当の意味で祝福される。</p>	<p>▲新約の時代にキリストが来られた。</p> <p>1)ルカ 2:10-14</p> <ul style="list-style-type: none"> イエス様は、馬小屋で生まれた。 馬小屋は決して良い場所ではなく、奴隷たちが子どもを産むような場所である。 イエスは十字架の刑罰を受け呪われた者となる 奴隷のように生まれ、奴隷のように死んだことは、奴隷のような私達を解放するためである。 ただキリストでしか解放することは出来ない。 <p>○ヨハネ 19:30</p> <ul style="list-style-type: none"> —キリストは十字架にかかり全ての問題を解決。 —私達は毎日クリスマスの祝福を味わう。 <p>2)マタイ 24:14(この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 福音が宣べ伝えられて終わりの日がくる。 私達は過去・現在・未来の問題を解決された。 私達は、福音を伝える為に人生をかける。 <p>3)ルカ 24:47-49</p> <ul style="list-style-type: none"> 聖霊の力によって可能である。 イエスの命が私の命、イエスの力が私の力。 <p>4)使徒 1:8</p> <ul style="list-style-type: none"> 聖霊様の力が私達には必要である。 私が証人となり、全世界に福音を伝える。 キリストが主人である。 <p>—キリストが主人だから伝道、宣教を出来る。</p> <ul style="list-style-type: none"> キリストについていくように。 	<p>▲律法は、～をしないと救われれないと言っている。律法は良いものではあるが、私達には信仰が必要であり、キリストが主人になるべきである。</p> <p>1)律法</p> <ul style="list-style-type: none"> 律法は私達のためではない。私達を裁くためではなくて、キリストを信じない人たちのためである。 律法は救いの条件ではなくて、神様の子どもが救われた喜びに感謝して、聖霊に導かれる中で成り立つ事である。 <p>2)伝道・宣教</p> <ul style="list-style-type: none"> 私達は福音を伝える伝道・宣教の人生。 私の人生を伝道・宣教にフォーカスする。 伝道・宣教の教義が大切である。 <p>○1 テモテ 1:11(祝福に満ちた神の、栄光の福音によれば、こうなのであって、私はその福音をゆだねられたのです。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 祝福に満ちた栄光の福音を私達に任せて下さった。 福音で仏教・神道に従っている人々を解放するように。 <p>▲結論</p> <ul style="list-style-type: none"> 聖徒は 70 人の人々を救い出すように。 教職者は 70 か所に地教会をたてる。 私達はただ信じる(創 15:5-6)ことで成り立つようになる。

現場地教会(2021年12月26日～2022年1月2日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「正統教義を守り伝えなさい」(1 テモテ 1:3-11)

【讚美】 241 神のたまう聖書は

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と237に働く暗闇と霊的戦いができますように。
 2. 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と237を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
 3. 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と237のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと榮えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	
お知らせ	○元旦メッセージ 12月31日19時～1、2講義、 1月1日11時～3講義 ○青少年修練会-12月27日 ○今こそクリスチャンになる時の本が販売されています。
<h2>福音宣教教会</h2> <p>主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00</p>	